

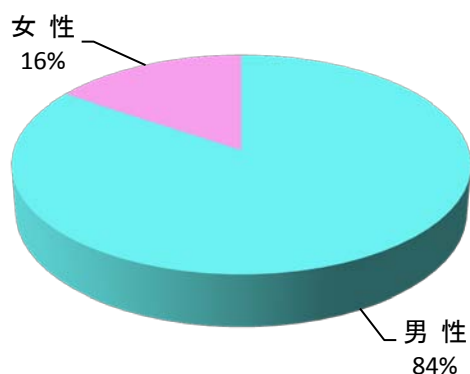
2012年 理化学研究所 和光研究所 一般公開 サイエンスレクチャー アンケート結果

実施日時：平成24年4月21日（土） 14:30～ 15:15
 講演会場：独立行政法人理化学研究所 和光研究所 大河内記念ホール
 講演タイトル：量子と情報
 講演者：蔡 兆申

入場者数：110名
 配布枚数：100枚
 回答枚数：77枚
 回答率：77%

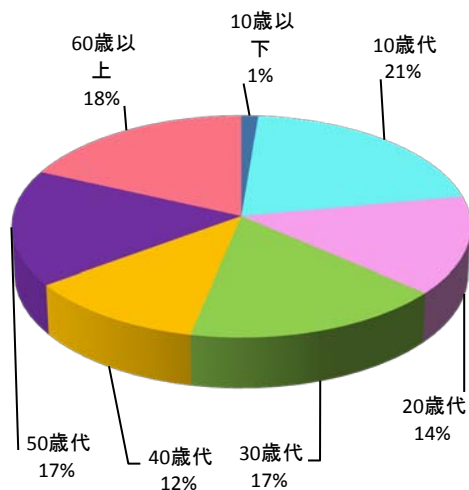
*性別

	人数	比率
男性	65	84%
女性	12	16%
合計	77	100%



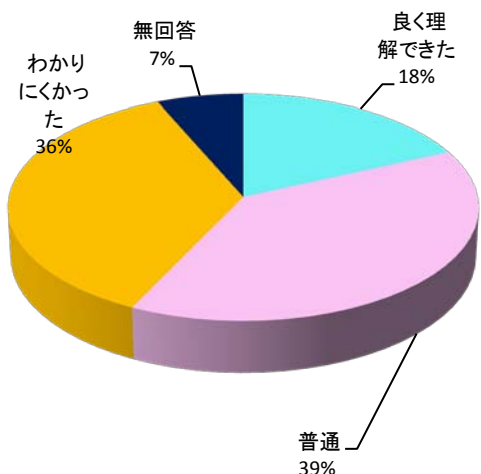
*年齢

	件数	比率
10歳以下	1	1%
10歳代	16	21%
20歳代	11	14%
30歳代	13	17%
40歳代	9	12%
50歳代	13	17%
60歳以上	14	18%
合計	77	100%



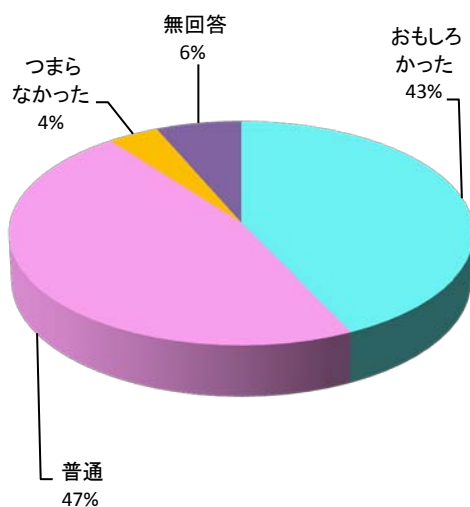
* 講演の内容について

	件数	比率
良く理解できた	14	18%
普通	30	39%
わかりにくかった	28	36%
無回答	5	6%
合計	77	100%



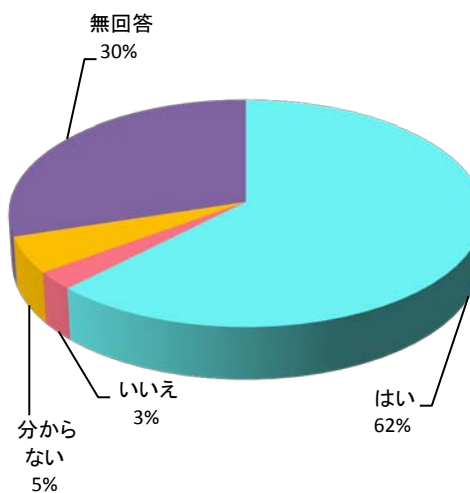
* 講演の感想

	件数	比率
おもしろかった	33	43%
普通	36	47%
つまらなかった	3	4%
無回答	5	6%
合計	77	100%



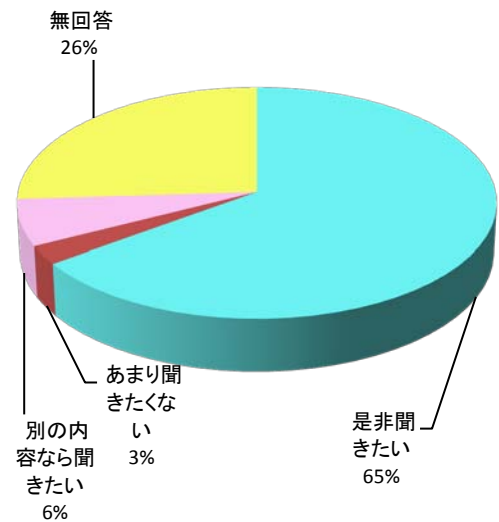
* この講演を通じて、もっと物理・科学への理解は深まりましたか？

	件数	比率
はい	48	62%
いいえ	2	3%
分からない	4	5%
無回答	23	30%
合計	77	100%



* また機会があれば、このような講演を聞きたいと思いませんか？

	件数	比率
是非聞きたい	50	65%
あまり聞きたくない	2	3%
別の内容なら聞きたい	5	6%
無回答	20	26%
合計	77	100%



* 印象に残ったところは何ですか？

コヒーレンスの意味がわかった。(40代・男性)
エンタングルメント状態での不思議な相関性について、おもしろかった。量子についてこんなに面白い事なんだと思いました。(20代・男性)
コヒーレント状態ということがどのようなことなのか、古典物理学と量子物理学の関係性。(60歳以上・男性)
超伝導量子の微細構造が印象に残った。(30代・男性)
エンタングル状態の相関性。(50代・男性)
画面の動きが工夫されていた。(50代・男性)
量子力学と古典力学の違いが良く分かった。(30代・女性)
処理能力が指数関数的にUPするという事。(30代・男性)
巨視的な現象でも量子的な性質があらわせるところ。(30代・男性)
人工原子の図。ピアノ演奏の例えは分かり易かった。(40代・男性)
オセロの表裏の情報が光の速さを超える(?)というところ。(10代・男性)
講演した人の、質問に答える姿が印象的でした。(40代・男性)
たくさんの用法が使われていてわかりにくかったが、とても沢山図などがかかれていて印象に残った。(10代・男性)
エンタングルメント状態、トンネル効果、電子物体の大きさ。(10代・男性)
重ね合わせ、平行宇宙。(60歳以上・男性)
ほか多数

* 講演で気になったところ、もっと知りたいと思ったことはありますか？

量子コンピューターの原理をもう少し知りたい。(60歳以上・男性)
「量子性をコントロールする」ことをどう利用したら今の論理回路より高性能な計算ができるか、を知りたい。(30代・男性)
量子コンピューターの実現に向けての課題。(10代・男性)
最新の研究成果を聞きたかった。(時間が短過ぎて難しかったですね)(30代・男性)
量子力学・平行世界を利用した計算。(10代・男性)

宇宙の広がり。(10代・男性)
量子コンピューターの実現時期。(60歳以上・男性)
コヒーレンス性を保つ時間を延ばすところが重要だと思ったので、そのために工夫しているところ。(30代・男性)
難しくて理解しにくかったけれど、もっと用語を覚えたいと思いました。(10代・男性)
量子コンピューターでできること。(10代・女性)
古典実在論が否定されるまでの過程。(10代・男性)
本質的な違いが持てるという点。(30代・男性)
ほか多数

* 科学・物理に対するイメージはどのように変わりましたか？

科学はまだまだ発展途上のもので、先が楽しみ。(40代・男性)
今日の講演はすごく良かったです。内容については初めて知った事なので、もっと知りたくなりました。(20代・男性)
日常では観測できない世界で議論するのが、通常の頭では難しそう。(50代・男性)
我々が学校で学んだ以上のことがより速いスピードで進展していることと、従来の我々のスタンスを考え直す必要性を感じた。理解しようとするところが大切かも。(60歳以上・男性)
計算能力が量子情報技術で大幅に向上することがわかった。(30代・男性)
もともと科学は好きだったが、物理にあまり興味がなく、この講演を聞いて物理に興味を持った。(10代・男性)
科学と物理はあまりつながりが無いと思っていたけれど、とても深くつながっているのだと思いました。(10代・男性)
量子力学は分かり難いが興味を持った。(60歳以上・男性)
もっと詳しく調べてみたくなった。(10代・男性)
物理は車やボールなどをイメージしていましたが、分子のことも物理のイメージに加わりました。数学的なイメージが強くなった。(10代・男性)
ほか多数

* 講演者の話を聞いて、その講演を受ける前と受けた後では、研究職のイメージはどのように変わりましたか？

クリエイティブなイメージが変わった。(30代・女性)
思考の幅が広い。(60歳以上・男性)
カッコよく頭が良いと思った。(10代・男性)
思っていたよりたくさんの方があり、世界の役に立つ仕事だと思いました。(10代・男性)
一般の方にもわかりやすく説明されているところから、よりオープンな印象を持ちました。(30代・男性)
研究の発表を紙をあまり見ないですらすらと説明していて、とてもすごいなと思いました。自分もあの先生のようにになりたいなと思いました。(10代・男性)
一つの事をここまで調べられるのはとてもすごいなと思いました。受ける前はここまで情熱を持っているとは思っていませんでした。(10代・男性)
本当に自分が知りたいと思ったことでないと、研究ができないと思った。(10代・男性)
ほか多数

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。